

## 平成 29 年度第 1 回佐世保市地域公共交通活性化協議会 議事録

場所：佐世保市役所 5 階 庁議室

時間：平成 29 年 7 月 7 日（金）13:30～14:30

（事務局：山下）

定刻となりましたので、ただいまから平成 29 年度第 1 回佐世保市地域公共交通活性化協議会を開会いたします。本日はお忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。私は、本協議会事務局で佐世保市地域交通課の山下と申します。進行役を務めさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

協議会の開催にあたり、会の成立要件の確認ですが、協議会規約第 7 条第 2 項に「構成員の過半数以上の出席により成立する」とあります。本日は、委員 20 名のうち、代理出席も含めて 17 名のご出席を頂き、協議会の成立要件を満たしていることをご報告いたします。

また、2 名の委員の交代をお知らせいたします。お一人目は長崎県立大学の石川先生より交代となっております、鶴指先生でいらっしゃいます。石川先生に引き続き副会長もお引き受けいただいております。今後ともよろしくお願いいたします。

次にさせぼバス(株)社長の中島委員でいらっしゃいます。ご就任ありがとうございます。

それから、オブザーバーの交代もごさいます。人事異動により新たに本協議会のオブザーバーとしてのご出席をお願いいたしました、九州運輸局長崎運輸支局長の高田様でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

それから、本日は欠席なさっていますが、佐々町の総務理事の迎様です。

なお、前回まで学校関係の利用者代表として、佐世保実業高校の内山学園長様に委員としてご参加いただいておりますが、3 月末を持って退職なされたことをご報告いたします。これに伴い、佐世保市内の学校の中で、路線バスの定期券利用が最も多く占められ、かつ鉄道の利用も多い学校がどこかを調査しましたところ、佐世保商業高校だということが判明しました。そこで、事務局としては、次回より商業高校の先生に委員就任をお願いしようと考えておりますことを、ここでご報告させていただきたいと思っております。

さて、本日の議題は、お手元の会次第にありますように大きく 2 つございます。「平成 28 年度の事業について」と「バス運行体制一体化に向けた協議状況について」です。

なお、本日の会議は、協議会規約第 7 条第 4 条に基づき、公開とさせていただきますので、ご了承くださいますようお願いいたします。

それでは協議会を開催するにあたって、はじめに本協議会の会長である佐世保市の朝長市長がご挨拶申し上げます。

(朝長市長)

本日はお忙しい中にも関わらず、また足元が悪い中にも関わらず、平成 29 年度第 1 回佐世保市地域公共交通活性化協議会へご出席を賜り、誠にありがとうございます。また、日頃から本市の市政推進へご理解とご協力を賜り、この場をお借りしまして厚くお礼を申し上げます。

本協議会の立ち上げから、この 8 月で早くも丸 3 年となります。この間、2 年度に渡る調査事業において皆様との協議を経て、「佐世保市地域公共交通網形成計画」及び「地域公共交通再編に向けたアクションプラン」を策定しております。また、その中で、本市の公共交通の要でありますバス路線の再編について問題提起があったことが契機となり、バス運行体制一体化を目指した市の方針へとつながっております。

これまでの本協議会の役割、委員の皆様のご尽力に改めて感謝申し上げる次第でございます。

現在、「交通局を廃止し、させばバスが一部路線の受託運行を担い、西肥自動車に路線を集約する」という方針のもと、各バス事業者さんと市において、具体的な協議を進めている状況です。

これらの協議は、地域公共交通網形成計画に則して事業を実施するための計画でもある、「地域公共交通再編実施計画」を作成するうえで必要となってくるものであり、具体的には、どのようにバス路線を再編し、どのようなダイヤで運行するのかを定める計画につながります。

また、そのほか、交通局が廃止された後の行政関与の方法についても、今後の協議の中心になってこようかと思えます。

平成 31 年 3 月末の新体制をめざし、まだ協議が始まったばかりのところではありますが、適宜、協議の状況を本協議会にご報告したいと思っておりますので、委員の皆様、アドバイザーの皆様の方々の色々な視点、お立場からのアドバイス等を頂ければと思っております。

また、本日は、協議会の決算報告や形成計画の進捗状況等においても報告があると聞いておりますので、忌憚のないご意見を頂戴したいと思っております。

結びとなりますが、委員の皆様方のご健勝、ご活躍を心から祈念申し上げまして、本日の挨拶といたします。

(事務局：山下)

ありがとうございました。それでは、ここからは朝長会長に進行をお願いしたいと思います。朝長会長、よろしく申し上げます。

(朝長会長)

ここからは私が議事の進行をさせていただきます。お手元の会次第に沿って進めてまいります。

本日の会議内容は、

- (1) 平成 28 年度の事業について
  - (2) バス運行体制一体化に向けた協議状況について
- となっております。

(朝長会長)

それではこれより議事に入ってきてきたいと思います。

平成 28 年度の事業について、まずは、平成 28 年度決算について、事務局から説明をお願いします。

※平成 28 年度決算報告（省略）

(朝長会長)

ありがとうございました。

ここで会計監査報告について、監査役であります佐世保市商店街連合会の竹本委員より代表してお願いいたします。

(佐世保市商店街連合会：竹本委員)

佐世保市地域公共交通活性化協議会の平成 28 年度監査報告をさせていただきます。7 月 5 日に平成 28 年度における会計収支を監査した結果、別紙収支決算書の通り、収入・支出ともに適正に処理されていることを認めます。

(朝長会長)

ありがとうございました。

決算についてご意見・ご質問はございませんか。

《質問等なし》

(朝長会長)

それでは、平成 28 年度決算を承認することよろしいでしょうか。

《はいの声》

(朝長会長)

ご承認、ありがとうございました。

(朝長会長)

それでは、次の地域公共交通網形成計画及びアクションプランの進捗状況について、事務局から報告をお願いします。

※ 事務局から報告（省略）

(朝長会長)

ありがとうございました。ご不明な点や確認したい点等ございませんか。

《質問等なし》

(朝長会長)

次に、バス運行体制一体化に向けた協議状況に移ります。初めに、再編協議スケジュールについての説明を事務局からお願いします。

※事務局説明（省略）

(朝長会長)

ありがとうございました。ご不明な点や確認したい点等ございませんか。

(長崎県交通運輸産業労働組合協議会：野原委員)

運転手の委託協議で、労働条件等を市の組合と話をしていると思いますが、どこまで話をしているのか、言える範囲で教えていただけないでしょうか。

もう一つは、市の中で話をまとめることができるのでしょうか。西肥バスの中にも組合があり、お互いに労働条件等は大事な話ですので、言える範囲で説明をお願いします。

(事務局：中西)

現在、させぼバスの運転手は交通局の労働組合に属していらっしゃいますので、労使等の関係から交通局と組合という中での交渉事項になってまいります。そのため事務局としてはその進捗を交通局からお伺いしているといった状況ですが、今はまだ進展は聞いておりません。これからいろんな条件をさせぼバスとしてどのように考えていくのかをまとめながら話をされるものと考えております。

(朝長会長)

他にございませんか。

ないようでしたら、次に路線再編について、この中には、まさしく現在バス事業者が作業をされているバス路線の見直しの内容も出てくるようです。説明は一括して事務局からお願いします。

※事務局説明（省略）

(朝長会長)

ありがとうございました。バス事業者から路線再編について補足等ありましたらお願いいたします。

(西肥自動車：川口委員)

本日ご出席の皆様方には、公共交通機関としての弊社に対しまして、色々な面でご助言、ご指導を賜っておりまして、厚くお礼を申し上げます。

3月27日にバス運行体制の一体化に向けての協定書の締結をさせていただきました。

現在、当社では役職員一丸となって、バス運行体制一体化に向けて進めているところですが、佐世保市様、交通局様、させぼバス様との協議を以前よりも増して頻繁に行っており、色々な課題に取り組んでいるところでございます。

以前から申し上げてきたことですが、やはりご利用いただくお客様の利便性を維持した効率化のダイヤ編成の作業を行っておりますが、色々な労働条件等の課題はありますが、10月をめどに急がせております。協議も頻繁に行いながら、路線再編のダイヤを一定完成させたいと思っております。

今後とも公共交通機関としての役割を十分自覚いたしまして、地域の皆様に喜んでいただける、信頼していただく、必要とされるバス事業の存続に向けて、真摯に取り組んで参りたいと思っておりますので、皆様方におかれましては今後ともご協力、ご指導をお願いしたいと思っております。まずは10月をめどに頑張りたいと思います。

(交通局：山元委員)

私どもといたしましても、これから10月に向けて西肥自動車様とダイヤを考えていく作業に取り掛かる予定にしております。

新体制となるダイヤが、現在市営バスをご利用いただいているお客様の動向などをしっかりと反映したものになるように作業に取り組んで行きたいと思っております。10月を目指して頑張りたいと思います。

(朝長会長)

ありがとうございます。ただ今事務局、両バス事業者様より話しがございましたが、ご不明な点や確認したい点等ございましたらお願いします。

(県立大学：鶴指委員)

2点ほど教えていただければと思います。

改めて確認させていただきたいのですが、サービス基準の考え方の中で、競合区間が多く3割減を基準とするとありますが、ピーク時を除いてオフピーク時に限って3割減とするのか、それとも1日を通して全体として3割減とするのか、それに関連して、1時間に5本から10本程度というのも、地域によって違いもあると思いますが、これもオフピーク時と考えていいのでしょうか。

もう一つは、一利用者として申し上げるところもでございますが、地域拠点を作ってそこで乗り換えて支線に分かれる、そういう想定をされていると思いますが、利用者からしてみれば今まで1本で行けたものが、乗り換えなければならなくなります。交通経済理論では、運賃に加えて待ち時間も費用と考えます。もちろん乗車している時間もそうですが、待ち時間というと、皆様も常に感じていると思いますが、待たされている方は大きなストレスがかかります。そういうことを考えますと、待ち時間を限りなく小さくするというに加えて、運賃を割引するなどしないと、接続も考えないと、バスが行ってしまい次のバスを待たなければならない、加

えて、乗り換えをしてまた初乗り運賃がかけられたら、利用者にとってはものすごい費用の増加になります。運賃を含めたところ、待ち合い設備等で具体的に何かストレスを改善または軽減できるような施策がセットになっているのかお伺いします。

(事務局：中西)

競合 3 割、1 時間 5 本から 10 本という本数につきましては、平均してということですので、最終的にトータル的にどうなのかというところでございます。時間帯によってはあまり削減されていない、やはり朝の通勤通学の時間帯は削減が厳しいという場合が出てくると思います。

乗り換え想定で考え方を作っているとご指摘の点で、どういう利便性向上策を考えているのかということについては、確かに最初の支線から見ますと、最初から乗って遠くまで行かれる方はそんなにいらっしやいません。途中から乗って来られる方が最後まで乗って行かれる、ということなので、そこは緻密に見られています。ある程度のところでいったん切るとなった時に、運賃が最初からかかるのではないかと、待ち時間があっても接続して乗って行かないといけない人はいるのではないかと、ということですので、今後考えていきたいと思っているのが、乗り継ぎの運賃割引を設定できないだろうかということです。現在、スマートカードでは、同じ事業者間であれば 30 分以内で 5%割引があったと思います。それをもう少し拡大するなど、事業者に投げさせていただきながら、少しでも利便性が良くなればというのが一つと、ダイヤの接続に関しましては、乗り換えをするのであればそこは気を付けて設定するべきだと思っております。

(朝長会長)

他にございませんか。

ないようですので、次の行政関与についての説明を事務局からお願いします。

※事務局説明（省略）

(朝長会長)

ありがとうございました。行政関与について、西肥自動車に提示しているという説明でしたが、ご不明な点や確認したい点等はございませんか。

今の段階ではこれ以上進むことはできないと思いますので、報告ということで留めておいてよろしいでしょうか。

《はいの声》

(朝長会長)

それでは本日の協議及び報告を終了したいと思います。バス運行体制一体化に向けた協議は、今後、ますます活発になってくると思われ、本年度末までには、バスのダイヤや系統整理等、国の認定が必要となる再編実施計画案を完成する必要があります。

作成作業の経過の中で、適宜、国のご指導をいただく必要がございますので、今後ともよろしくお願いいたします。

最後に、オブザーバー様から、お気づきの点やアドバイス等ありましたら、よろしくお願いいたします。

(長崎運輸支局：高田オブザーバー)

本日は本協議会に出席させていただき、ありがとうございました。

水害等の交通事情の関係があり、本日は博多の本局は欠席になりましたが、九州運輸局として、博多の本局及び長崎運輸支局としても、佐世保市のバスの運行体制一体化に向けた取り組みについて関心を持って動向を見守っており、また、協力したいと考えております。

これからバス路線の再編や労働条件の問題、利用者ニーズの調整など、色々と難しい問題がたくさんあると思いますが、九州運輸局としても先進的な事例として注目しておりますので、皆様、より良い形になるように、九州運輸局としても協力してまいりたいと思います。

よろしくお願いいたします。

(朝長会長)

ありがとうございました。他にございませんか。

それでは、本日はお忙しい中、ご参加いただきましてありがとうございました。

では、私から事務局へお返しいたします。

(事務局：山下)

皆様大変お疲れ様でした。

それでは、これもちまして本日の平成 29 年度第 1 回佐世保市地域公共交通活性化協議会を終了させていただきます。ありがとうございました。

(終 了)